

大館鳳鳴高等学校	募集 定員	普通科 I 部 (35 名) II 部 (30 名)
求 め る 生 徒 像		
生徒一人一人が新しい時代を生きる人間として希望と誇りをもち、思いやりの心を大切にするとともに勤労と責任を重んじ、学びを通して自己実現を図り、心身ともに健康で社会の発展に貢献できる人間を育成することを基本理念としている。 以上のことから、次の 1～3 に当てはまる生徒を求める。 1 基本的生活習慣が確立している生徒。 2 社会的・職業的自立を目指して、卒業まで学業を続ける意志のある生徒。 3 生徒会活動や資格取得に積極的に取り組む意欲のある生徒。		
募集人員・出願の条件・配点・面接の形態等・選抜方法		
特色選抜	募集人員 I 部 5 名 II 部 5 名	
出願の条件 I 部 本校を志願する動機が明確で、人物に優れ、基本的生活習慣が確立されており、卒業まで学業を続ける強い意志をもち、学校行事や課外活動などに意欲的に取り組むことができる生徒。 II 部 本校を志願する動機が明確で、人物に優れ、基本的生活習慣が確立されており、卒業まで学業を続ける強い意志をもち、学業と就業（アルバイトを含む）の両立を目指す生徒。 配点（合計 700 点） 1 学力検査 300 点（5 教科の検査得点の合計 500 点満点を 300 点満点に換算） 2 調査書 250 点 3 面接 150 点 面接の形態等 集団面接を実施する。 選抜方法 高等学校長が、学力検査の成績、調査書、志願理由書、面接等の評価に基づいて、総合的に判断して選抜する。		
一般選抜	募集人員 I 部 30 名 II 部 25 名	
配点 1 学力検査 500 点（国語、数学、英語、理科、社会 各 100 点） 2 調査書 195 点 3 面接 A～D の段階別評価とする。 面接の形態 集団面接を実施する。特色選抜と併願している場合は、特色選抜の面接をもって一般選抜の面接に代える。 選抜方法 高等学校長が、次の 1 と 2 に基づき、総合的に判断して選抜する。 1 学力検査の検査得点の合計と調査書点を基に作成した相関表。 2 調査書の記載内容及び面接の評価に関する資料。		